

# 2024 年度 第 14 回国内研修事業 実施要領

社会福祉法人 清水基金

## 1. 目 的

- ・障害理解、権利擁護などを学び、現場での支援力向上を目指すと共に、リーダー養成にもつなげる

## 2. 対 象

- ・社会福祉法人・NPO 法人に所属し、障害福祉サービスに従事している方
- ・実務経験 3 年以上、上限年齢 40 歳程度の方

## 3. 定員及び費用

- ・定員：24 名程度
- ・費用：受講料無料。交通費実費・宿泊費等も基本的に当基金にて負担。  
※本研修参加に関連のない費用は自己負担  
※前泊等の追加宿泊が必要な方は当基金に要相談

## 4. 実施日時・会場

- ・日 時 2025 年 3 月 7 日(金)～3 月 8 日(土)  
※1 泊 2 日の宿泊型研修
- ・会 場 研修会場：AP 市ヶ谷  
宿泊先：アルカディア市ヶ谷（東京）

## 5. 申 込

- ・申込期間 2024 年 10 月 1 日(火)～11 月 7 日(木) ※当日消印有効
- ・申込方法 当基金ホームページより所定の書類をダウンロードの上、添付書類と合わせて提出

## 6. 選 考

- ・書類選考および合否発表 2024 年 12 月

## 7. 研修プログラム

- ・清水基金ホームページにて掲載中

## 8. 研修修了後の事項

- ・修了時…アンケート実施(研修の評価)
- ・修了 6 か月後…レポート提出(研修内容がどのように仕事に活かされたか)

※詳細は清水基金ホームページをご覧ください。

[https://www.shimizu-kikin.or.jp/about\\_business/domestic/](https://www.shimizu-kikin.or.jp/about_business/domestic/)



2024 年度 第 14 回清水基金国内研修プログラム

|                  | 時 間          | 内 容                                                                             | 担 当                                        |
|------------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 3<br>月<br>7<br>日 | ～ 9:00       | 開場・受付                                                                           |                                            |
|                  | 9:00～10:20   | 【講 義】<br>1. 「障害福祉の動向と今後の方向性」                                                    | 大塚 晃(9)                                    |
|                  | 10:30～11:30  | 2. 「障害者の権利擁護と意思決定支援」                                                            | 岡田 裕樹(28)                                  |
|                  | 11:35～12:35  | 3. 「事業所の運営について—新たな事業に取り組む視点—」                                                   | 星名 究(9)                                    |
|                  | 12:35～13:35  | ～ 昼 食 ～                                                                         |                                            |
|                  | 13:35～14: 35 | 4. 「自閉症の理解と支援 —TEACCHに学ぶ—」                                                      | 藤村 出(15)                                   |
|                  | 14:40～15:40  | 5. 「発達障害者の就労支援」                                                                 | 高橋亜希子(28)                                  |
|                  | 15:45～16:45  | 6. 「地域における一貫した支援体制の構築<br>—本人を中心とした多職種連携による支援について—」                              | 藤間 英之(9)                                   |
|                  | 16:50～17:20  | 【まとめ】<br>1 日目の振り返り、質問等                                                          | ※( )内は海外<br>研修参加の回                         |
|                  | 17:20～17:30  | 演習事前説明                                                                          |                                            |
| 3<br>月<br>8<br>日 | 9:00～11:30   | 【演 習】<br>1. 事例研究<br>・グループ討議およびプラン作成<br>・グループ発表<br>・講評                           | スーパーバイザー<br>大塚 晃(9)<br>藤間 英之(9)<br>星名 究(9) |
|                  | 11:30～12:30  | ～ 昼 食 ～                                                                         |                                            |
|                  | 12:30～12:45  | 海外研修の紹介                                                                         | ※( )内は海外<br>研修参加の回                         |
|                  | 12:45～16:00  | 2. 個別支援計画の作成<br>・演習手順説明<br>・事例(事前課題)の選定、グループ討議<br>および個別支援計画作成<br>・グループ発表<br>・講評 |                                            |
|                  |              | 【総括】<br>・まとめと質問等                                                                |                                            |

【講師】

大塚 晃 一般社団法人日本発達障害ネットワーク 副理事長

経歴 第9回海外研修生。

国立コロニー指導員を経て、厚生労働省入省、障害者自立支援法等の策定に関わる。その後、上智大学社会福祉学科教授に就任、学科長も務めた。

岡田 裕樹 社会福祉法人清水基金 主任

経歴 第28回海外研修生。

障害者施設の生活支援員、相談支援事業所の相談支援専門員を経て、のぞみの園研究員として6年間勤務。

星名 究 特定非営利活動法人十いろ 理事

経歴 第9回海外研修生。

多機能型事業所施設長等を経て、十いろ理事に就任。新潟県第三者評価推進委員や日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会委員長も務めた。

藤村 出 特定非営利活動法人 SUN 理事長

経歴 第15回海外研修生。

ノースカロライナ大学 TEACCH 部にてインターン。帰国後知的障害者施設施設長、長野県障害者福祉センター所長などを経て、特定非営利活動法人を設立。

高橋亜希子 株式会社エンカレッジ 取締役・統括所長

経歴 第28回海外研修生。

ノースカロライナ大学に留学。就労支援事業所所長を経て、発達障害者の就労支援を目的とする株式会社を設立。

藤間 英之 特定非営利活動法人秋川流域生活支援ネットワーク 理事長

経歴 第9回海外研修生。

知的障害者施設副施設長を経て、2003年に特定非営利活動法人を設立。あきる野市を中心に障害者・高齢者の支援活動を展開。